



磨きぬかれた、エテルナの美。

美しいボディをいつまでも保つ、防錆対策。

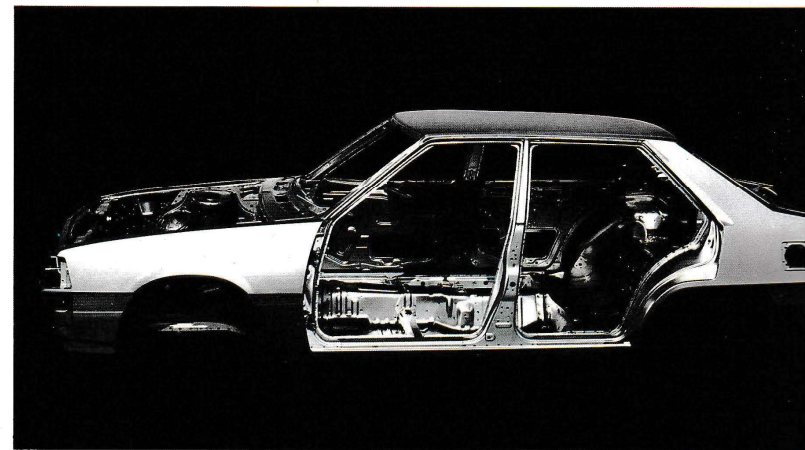
サビは車の大敵です。エテルナでは、サイドシル、デッキローなど、サビないことで評判の高い亜鉛メッキ鋼板を大量（全板金の約1/3）使用。ボディからサビを追放しました。モール類の外板接触部には、塩化ビニールのプロテクタを取付け、ボディ外板の傷つきと静電気による腐食を防止。品質の向上につとめました。燃料パイプ・タンク、ブレーキパイプなど、重要な保安部品は、防錆塗装により、サビの発生を確実に防いでいます。

元からサビを断つ、カチオン電着塗装。

サビの発生で、忘れてはならないのが、塗装の前処理なのです。エテルナでは、前処理（リン酸塩被膜処理）にディップ方式を採用したので、塗料の乗り具合が一段と向上しました。また、下塗りは、まったく新しい、カチオン電着塗装方式です。そのため、亜鉛メッキも溶けず、リン酸被膜も変化することがありません。

泥水を寄せつけない、フルホイールハウス。

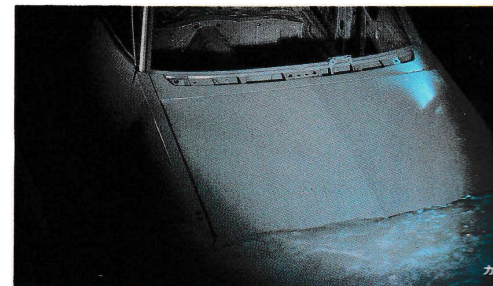
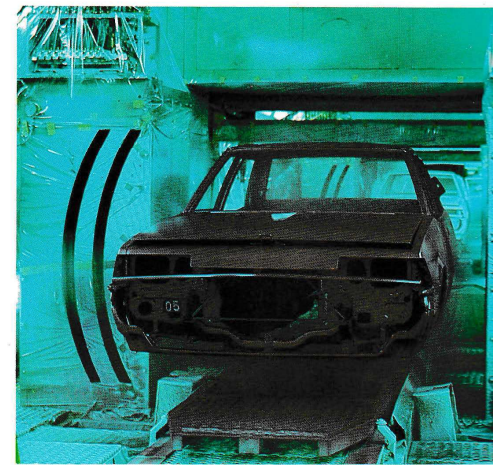
フロント、リヤともにフルホイールハウスにしました。ポリエチレンパネルで完全におおわれているため泥水をいっさい



ボディ内部に入れません。その上、2000 GSR、1800GTには、泥を跳ね上げないマッドガードを標準装備しました。エテルナの美しさを元元からガードします。

大切なボディを守る、全周サイドプロテクトモール。

せっかくの美しいボディも、傷をつけては何にもなりません。このサイドプロテクトモールは、バンパと一体になり、車の全周をすっぽりガードします。これならドアの開閉のときなど、大切なボディに傷をつけず、いつまでも美しさを保てます。



2000GSR